

1. データの移動とコピー方法

データの移動

同じドライブ内のフォルダからフォルダへドラッグをすると、「移動」(元の場所のデータがなくなり、移動先のみデータがある)になります。

データのコピー

フォルダからフォルダに、キーボードの「Ctrl」を押しながらドラッグすると、「コピー」(元の場所にもデータがある)になります。

⑧「Dドライブ」からデスクトップ画面(Cドライブ内)のように別のドライブの場合は、ドラッグだけで「コピー」になります。

マウスの右ボタンを押しながら、ドラッグすると「ここにコピー」、「ここに移動」を選ぶことができます。

2. データの選択方法

フォルダ内の全データをコピーしたい場合

データが保存されているフォルダを開く→メニューバー「編集」をクリック→「全て選択」をクリック→選択された(青い色になった)データの1つ(どれでもOK)を保存先フォルダにキーボードの「Ctrl」を押しながらドラッグしてください。データがコピーされます。

マイドキュメント内の複数のデータをまとめてコピーしたい場合

データが保存されているフォルダ内の始点となるデータをクリック→キーボードの「Shift」キーを押しながら、最後のデータをクリック→保存先フォルダにキーボードの「Ctrl」を押しながらドラッグしてください。データがコピーされます。

マイドキュメント内の離れた場所にあるデータをまとめてコピーしたい場合

データが保存されているフォルダ内の1つ目のデータをクリック→キーボードの「Ctrl」キーを押しながら、移動したデータをクリック(複数のデータがOK)→保存先フォルダにある各フォルダにキーボードの「Ctrl」を押しながらドラッグしてください。データがコピーされます。

コピー&ペースト

読み方:コピーアンドペースト

別名:コピペ

【英】Copy & Paste, Copy and Paste

コピー&ペーストとは、パソコンの文書上で指定した部分を、別の場所にも複写する操作手法のことである。

コピー&ペーストは、文字や図など、対象となるデータを選択して取り込む(コピー)操作と、実際にそのデータを貼り付ける(ペースト)操作によって、複写の操作が完了する。

似たような操作には、カット&ペーストがある。いずれも、選択したデータを指定した場所に貼り付けることでは変わらないが、カット&ペーストは、対象のデータが元の位置から消えるのに対し、コピー&ペーストは、貼り付けた後も元の位置に残る点で異なる。

いったんコピーしたデータは、パソコンを再起動したり、他のデータをコピーしたりしない限り、何度も同じものをペーストできるが、中にはコピーの履歴を残して、その中から選択してペーストできるようなツールもある。

なお、コピー&ペーストは、俗語的に「コピペ」と呼ばれることもある。

カット&ペースト

読み方:カットアンドペースト

【英】Cut & Paste, Cut and Paste

カット&ペーストとは、パソコンの文書上で指定した部分を、別の場所へ移動する操作手法のことである。

カット&ペーストは、移動したい部分を切り取る(カット)操作と、移動先へ貼り付ける(ペースト)操作の2つから成る。

移動したい部分を選択してカットすると、そのデータはクリップボードに蓄えられ、ペーストするとその場所に貼り付けられる。クリップボードに蓄えられたデータは、パソコンを再起動したり、他のデータをクリップボードに取り込んだりしない限り消えないため、同じデータを何度もペーストすることができる。

カットやペーストの操作は、メニューやツールバー、マウスの右クリックメニューから行うのが一般的だが、移動したい部分をマウスで直接移動先まで持っていくという、カットとペーストを一体にした、より簡便な操作手法を取り入れているソフトウェアも増えている。